



週報 第25号

二本松
あだたらロータリークラブ

第1457回 令和8年3月26日 例会場／二本松商工会議所

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度
国際ロータリーのテーマ

会長 平塚與志一 副会長 渡辺 正弘 クラブ会報 穴戸 光英
会長エレクト 橋本 哲弥 幹事 飯田美恵子

会長あいさつ

会長 平塚 與志一



3/26 イラン戦争

2月28日突過としてアメリカとイスラエルがイラン国家に空爆、ミサイル攻撃を始めました。

平和な国、日本人の私達にはわかりませんよね？

先日、イランに駐在しているJICAの田中所長さんがイランの現状を話してくださいました。

イラン人は温厚で働き者だと言っていました。日本の4倍の国土を持ち、人口9000万人。お話の中で田中所長は常に監視されていて、少し遠くに行くにも許可がなければ外出できなかったとの事。

そこで、新聞や雑誌等を読み少し深堀をしてみました。イランに10年間程、滞在していた方の話です・・・

今回の攻撃で、最高指導者「アリ・ハメネイ師」が死去した時、イラン人の友人からの歓喜の声が次々に届いた。インターネットはほぼ遮断されているが、友人たちとは今も特別な方法で連絡が取れているという。

1979年、イスラム革命で王制を倒した現体制は50年近く続いている。「その間、少なくとも数万人の国民が弾圧されて命を落とし、一般国民は絶望感を抱いていた。米国やイスラエルを完全には信用しないが、攻撃には期待する複雑な心境で、体制が壊れずに戦争が終結することを非常に恐れている」と話しています。

現体制の支持派を、人口約9000万人の1割程度と推定。国軍とは別個の「革命防衛隊」と、民兵組織「バシジ」に所属する計80万人、それらの親族や退職者を合わせた数百万人にほぼ限られるという。

彼らは武力と経済を一手に握る。革命防衛隊は世襲に近く、住民やビジネスで特権を持ち、それなりに優秀な人々で固められる。

一方、バシジに所属する人は他に生業を持ち、反体制デモの弾圧だけでなく、各地の会社や学校などでも目を光らせる。

「一般国民は国営放送などを見ず、体制のプロパガンダを信じていない。イスラム教すら信じていない人がたくさんいる」

大都市では、多くの人がひそかに酒を飲み、若い男女は恋愛に明け暮れる。薬物も蔓延するなど、イスラム的とは言い難い私生活が繰り広げられている。人名も戸籍上はイスラム名でも、日常生活はペルシャ語名で過ごす。背景には、政教一致の弊害もある。神を後ろ盾にした政治に不信感が募ることで、宗教の権威も失墜してしまうからだ。2022年には、髪を覆うスカーフ「ヘジャブ」の着け方が不適切だとして拘束された女性の不審死をきっかけに、大規模デモが発生。不着用でも黙認されるようになってきたという。

インフルも激化して停電も頻発している。1割の体制派が軍事、経済を握り、監視・密告・弾圧と犠牲者が数万人でいて絶望的である。穏健な体制の転換をいくら望んでも実現しなかったとの事。

多くの人にとっては、ようやく一筋の光明が見えてきた時なのだ。どうなる事だろう、早急に停戦して平和な国になってほしい。そして、ホルムズ海峡が安全に航行でき原油の安全輸送を願うばかりです。

米山奨学生に奨学金授与



本日のプログラム

会員スピーチ 松本太会員

3・4月のプログラム

- 第1457回例会：3月26日(木)／会員スピーチ 松本太会員
- 第1458回例会：4月2日(木)／PETS報告会
- 第1459回例会：4月9日(木)／観桜会
- 第1460回例会：4月16日(木)／ガバナー補佐訪問
- 第1461回例会：4月23日(木)／会員スピーチ
- 4月30日(木)／休会

幹事報告

ガバナー補佐訪問

日時／令和8年4月16日(木)

※本年度最後のガバナー補佐訪問となりますので、多数の出席をお願いいたします。

●国際ロータリークラブ会長
フランチェスコ・アレツツォ(イタリア)

●国際ロータリー第2530地区ガバナー
泉田 征慶(浪江ロータリークラブ)

●県北第一分区ガバナー補佐
相良 元章(福島ロータリークラブ)

四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 一、真実かどうか
- 二、みんなに公平か
- 三、好意と友情を深めるか
- 四、みんなの為になるかどうか

創立 1993.6.30
承認 1993.9.10
認証状伝達式 1993.11.8
地区番号 2530
クラブ番号 29750
例会日 毎週木曜日(12:30～13:30)

例会場 二本松商工会議所
事務局 〒964-0917
福島県二本松市本町 1-60-1
二本松商工会議所
Tel0243-23-3211
Fax0243-23-6677

会員スピーチ

(有)松屋印刷所
代表取締役 松本太

テーマ

『夫婦は一对の
反射鏡・即効即止』



二本松市本町生まれ
生年月日：昭和46年1月21日 55才
同居：母(85才)、妻(55才)
息子：長男(京都)・次男(東京)

学生時代
サッカー

社会人
鉄筋工

21才
修行・丁稚奉公

ヨシダコーポレーション
阿部紙工

22歳で結婚
同時に松屋印刷へ入社

23才 (有)松屋印刷所
社員二人・母・妻・私の5人
商業印刷からTシャツ印刷など

- ・一般チラシ・パンフレット
- ・広報にほんまつ
- ・議会だより
- ・社協だより
- ・農委委員会だよりなどの印刷

お祭りグッズ

おもてなしカード
20店舗分制作
アーバンホテル
ルートインホテルへの設置

キーホルダー
ソフビ

ニコニコ BOX

クラブ管理運営委員会 / 佐藤壮一郎

平塚与志一会長、飯田美恵子幹事、遠藤 優会員、本多勝也会員、橋本哲也会員、九頭見武彦会員、渡辺正弘会員、根本和志会員、松山健司会員、安部敏弘会員、阿部佳文会員、大坪清悟会員、坂本和弘会員、野地トヨ子様 (二本松 RC)

*米山記念寄与者…なし

*ロータリー財団…飯田美恵子会員、安部敏弘会員、渡辺正弘会員

◇皆様の善意に感謝致します。ありがとうございました。

クラブ管理運営委員会 (出席委員会) 佐藤壮一郎

会員数	本日出席	出席率	メイクアップ	修正率
43名	21名	48.8%	0名	48.8%

ニコニコ BOX

目標額	700,000円
小計	18,000円
累計	503,000円